

「1学年総合的な学習の時間『町を知る』」

学校名	岩手県立千厩高等学校
-----	------------

- 1 目的 地域と連携して地域の課題を知り、解決方法について考える機会とする。
- 2 対象者 1年 普通科（100名） 生産技術科（39名） 計139名
- 3 実施日と学習内容

実施日	内 容
10月24日（火）7校時	講演会開催：NPO 東北開墾 代表理事 高橋博之 氏 講演テーマ：「第一次産業版AKB48～僕は農家をスターにする～」
10月31日（火）7校時	千厩高校生町歩き 千厩商店街を訪ね歩き、地元の方々から地域の問題を調べる。下記4のとおり。
11月 7日（火）7校時	前時間のまとめ 千厩町にはどんな課題があるか。町歩きのまとめ。
11月22日（水）7校時	講演会開催：大東町京津畑自治会 代表 伊東鉄郎 氏 講演テーマ：「地域の活性化、町づくりについて」

4 千厩高校生町歩きについて（10月31日（火）実施）

総合的な学習の時間に千厩商店街に生徒が出向き、町の課題などについて、商店街の方々に取材をして調査した。なお、実施には千厩地区町づくり協議会の協力をいただいた。

- (1) 方法 各クラスの生徒を8班（4～5人）に分け、商店街で取材をする。
- (2) 時程 15：30 学校発（徒歩） 16：20 帰校
- (3) 引率 各クラス担任、学年長、総合的な学習時間担当者

5 取材の様子



6 参加生徒の感想

- ・ 町の隅々まで整備がなされていないと感じた。人の良さや店同士のコミュニケーションが良いところだと思うので、それを生かして活性化していけばよいと思った。（男子）
- ・ 町にはゴミが無く、歩行者の歩くと車道がわかるように色分けされて歩きやすかった。商店街に人が見られず寂しい。自分が思っていたよりもお店がいっぱいあるとわかった。（女子）
- ・ 町の人は温かく、人当たりが良い。店が閉まっていて活気がない。（女子）
- ・ 住民が優しくかった。道路の整備がされていて町がきれい。店が閉まっていて、若者の職場がない。（女子）

「総合実習『京津畑まつり～食の文化祭～』ボランティア」

1 目的

地域活性化と郷土食の伝承を目的に行っている、京津畑まつり「食の文化祭」にボランティアとして参加し、地域社会や街づくりについて学習を深める。

2 対象者

生産技術科生活科学コース 2年生：20名 3年生：11名 計 31名

3 実施日と実施場所

平成29年11月19日（日）9：00～14：00

京津畑交流館（一関市大東町中川字上ノ山59-2）

4 内容等

- (1) 食の文化祭の運営ボランティアとして、地域住民の方々とともにまつりの運営に携わる。
- (2) 駐車場係や屋台での販売補助、給仕の補助などの仕事を行うとともに、地域住民の方々や来客者と交流を図る。
- (3) 地域社会や街づくりについて、課題や解決策を探る。

5 ボランティアの様子



6 参加生徒の感想

- ・ 様々な郷土料理を知ることができました。素晴らしい取り組みに参加することができ、これからは色々な形で地域貢献していきたいと思いました。
- ・ 来場者の方々が、高校生が参加していることに対する関心が高いことがわかりました。このように、地域文化を伝承していく活動に参加でき、とてもやりがいを感じました。
- ・ 高校卒業後は地元就職するので、今後もこの地域の方々と触れ合い、地域の一員として生活していきたいと思っています。